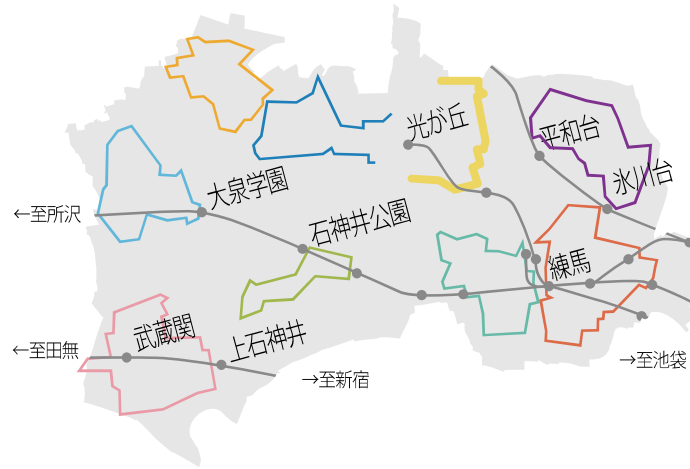


ねりまの散歩道

「ねりまの散歩道」は、身近にある景観を楽しみながら歩く散歩道です。

まちの景観の下地となっているのは、まちの地形や歴史です。ちょっとした坂道の上下から見えるみどり等にそのまちらしさが隠れています。「歩きたくなるまち住みつけたくなるまちねりま」に出かけてみませんか。



「とっておきの風景」(練馬区地域景観資源) アーカイブ・アルバム公開中!



「とっておきの風景」は、地域で親しまれ、今後も大切にしたい風景を区民から募集し、練馬区の景観資源として登録したものです。平成23年度から平成30年度にかけて募集を行い、様々な風景が登録されています。

発行：練馬区都市計画課
作成：(公財)練馬区環境まちづくり公社(景観部)



「とっておきの風景」を地域別(町別)に整理し、「アーカイブ・アルバム」として区公式ホームページで公開しています。

各地域固有の魅力ある景観を是非ご覧ください。



<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/keikan/>

とっておきの風景

検索



- 1 石神井公園コース
- 2 武蔵関公園コース
- 3 大泉井頭公園コース
- 4 大泉中央公園コース
- 5 清水山・稲荷山コース
- 6 豊玉・高稲荷公園コース
- 7 中村・向山庭園コース
- 8 光が丘公園コース
- 9 城北中央公園コース

令和7年(2025年)8月版

発行・編集：練馬区都市整備部都市計画課

協力：(公財)練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター

武蔵関公園コース

水とふれあいながらゆったりとくつろぐ

2

ポイント

1 駅前のにぎやかな商店街

武蔵関駅は、近くを石神井川が流れているため、すり鉢状の低地になっています。駅の周辺は商店街、台地上には住宅地と、地形によってまちの光景が異なります。さらに、駅前広場から二又に分かれて続く商店街の賑わいも印象的です。



商店街を西に進むと井口稲荷があり、その先に天祖若宮八幡宮、武蔵関公園と続きます。この道路は駅から公園まで地域を貫く景観上、大事な街路軸です。



ポイント

2 まっすぐな道と視線の抜け (区画整理の直線街路)



戦前の区画整理により造成された地区で、生活道路が直線状に続き見通しがよいのが特徴です。立ち並ぶ住宅の前庭にはみどりが多く、やわらかい印象を与えています。人々が住み続けてきた良好な住宅地の光景が広がります。

ポイント

3 みどりの回廊

天祖若宮八幡宮と武蔵関公園の間の住宅地は、みどりあふれる良好な住宅地の景観となっています。ゆとりある庭先のみどりが神社と公園をつなぐ回廊のようになっています。



ポイント

4 住宅地の裏手に広がる農地

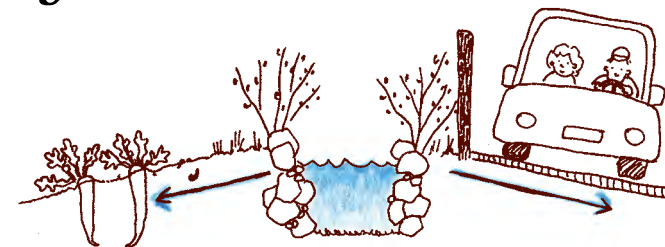
整然とした住宅地の中の路地を一步入ると、裏手に農地が広がっています。

住宅が立ち並ぶ景色から、開放的な空間が広がる農地の景観への変化は、劇的と言えます。



ポイント

5 千川上水の水とみどりの小路



わずかな地形の高低差で地域に水を配る千川上水

通常、川の水は低いところを流れますが、上水路は、地域に広く配水するために人工的に標高の高いところ（尾根道）を通してあります。千川上水は、緑地の空間が広いので気持ち良く、上水路の側道に立つと、道の勾配に沿ってみどりが連なる様子を見ることができます。



ポイント

6 ケヤキ並木のトンネル

青梅街道のケヤキ並木は、両側の枝ぶりが重なり合っただトンネルのようになっています。トンネル状のケヤキ並木は、視界が狭められることで遠近感が強調されて、みどりがより遠くまで続いているように見えます。



ポイント

7 緑道に沿った歩道と自転車レーン



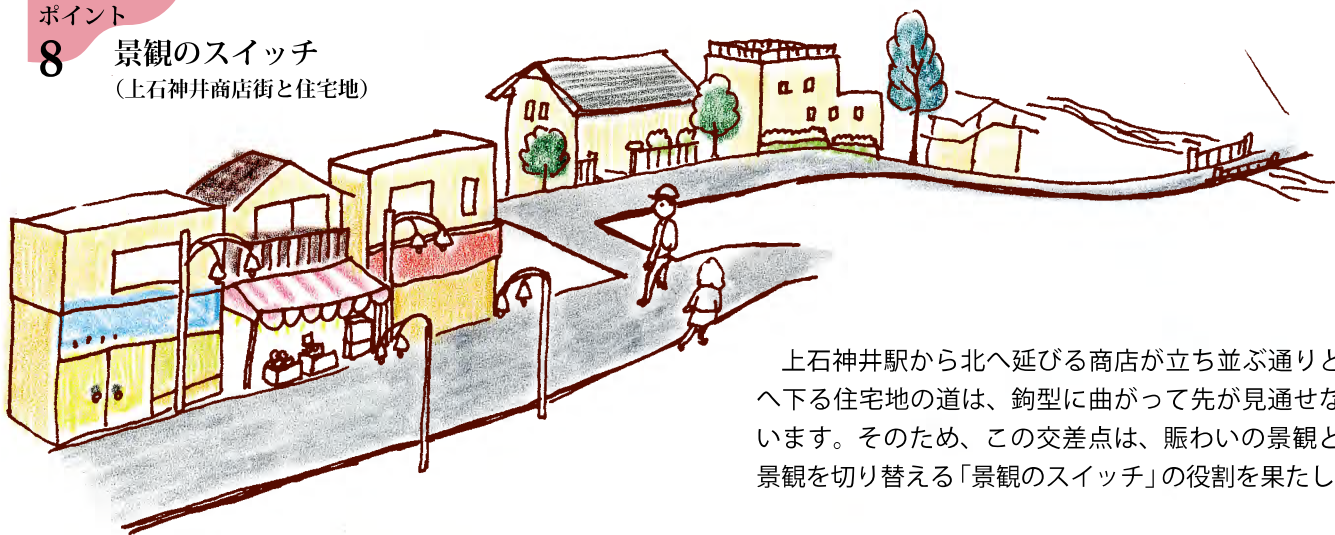
千川緑道

千川通りを拡幅する際、デザイン提案などの住民参加のもと道路の整備が進められました。

歩道上には、自転車レーンが設置されています。緑石の色や植栽を工夫し区分を明確にすることで、歩行者も安心して歩くことができます。脇には、拡幅で消失した緑道から移植した樹々が並びます。

ポイント

8 景観のスイッチ (上石神井商店街と住宅地)



ポイント

9 坂の頂からのみどりの眺め



線路の方から歩いてくると、2つの学校の校門辺りで、石神井川を望む坂の頂上となります。両側の校舎の敷地から川にむかって下るみどりの連なりが、とても印象的な眺めです。

ポイント

10 斜面地に広がる畑

石神井川から新青梅街道を越えると、なだらかな斜面地に農地が広がるダイナミックな景観が現れます。視界を遮るものもなく、はっきりと地形を見て取ることができます。これらの農地は、練馬らしい農のある景観の舞台のようです。



ポイント

11 富士街道とケヤキ

富士街道の沿道にあるケヤキ並木は、地域のシンボルとなっています。一定の間隔で立ち並ぶケヤキの木は、道を行き交う人々に一定のリズム感をもたらしています。



ポイント

12 虫や鳥や蝶が憩う森 (関町北五丁目緑地)

背の高い大きな木々が生い茂り、希少な森の雰囲気味わえる緑地です。様々な鳥や蝶々に出会うことができます。中を通り抜けることもでき、四季の風情を楽しみながら散歩を楽しめます。



森の雰囲気が味わえる緑地